

ART × imagination

'21.4.23 & 30(fri)18:30-20:00



アートとは誰もが自由な発想ができるもの

絵画や造形などアート全般の教室 FLÜGEL ART を主催する碧乃友野（あおのゆや）さんのコラボレーションイベント。メンバーのほか、碧乃さんの教室の生徒さん、親御さん等が集まり、2回に渡り開催されました。今回は短編の物語を聞き、イメージを膨らませて画用紙に表現するというもの。碧乃さんの口調もあってか、物語は柔らかく幻想的に聞き取れたけれど、きっとそれは各々に違っていたでしょう。現に女性を描く人や、子どもの腕を描いた人、生き物を描いた子、イメージも用水路だったりタンポポだったりさまざま。絵の具、色鉛筆やマーカー、色紙など、思い思いの道具を用いて表現していました。そもそも碧乃さんとスタッフとの「アート×ビジネスのイベントを開催したい」との会話から開催したこちら。真っ白な画用紙へ慎重に筆を入れ始める人もいれば、勢いよく

筆を進める人もおり、見ているこちらにも興味深く、ART と imagination という言葉がぴったりのイベントでした。

アートというところか壁の高さを感じがちですが、本当は誰もが自由に感情を表せるもの。想像力を膨らませ、ふつふつとした考えとも柔軟に向き合い、楽しい気持ちを描ける。「こんな色が好きだった、こんなことを考えていた」と、五感をフルに使う発想のトレーニングとも言えるのかもしれませんが。「一生は一度きり、表現をすることを楽しめたらいい」と碧乃さんは話してくれました。

近年、AI や IoT などの台頭により、人間しかできないことが求められる時代でもあります。それこそが imagination= 想像力ではないでしょうか。想像力を鍛えるべく、今後もART を活用したクリエイティブなイベントで、皆さんの脳に刺激を与えていきます！

